

売上高の表示に関する補足説明について

2021年5月14日に東京証券取引所に開示いたしました「2021年3月期 決算短信 日本基準」の2022年3月期業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)の「売上高」について補足説明をさせていただきます。

1. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基第29号)等の適用開始により、公開企業である当社は2022年3月期の期首より、当該新基準が適用されることとなりました。
2. 当該会計基準を適用すると、前年度迄と比較し、売上高が少なく計上されることとなります(営業損益、経常損益、当期純損益には大きな影響はありません)。
3. そこで、新基準適用前の前年度実績と新基準適用後の今年度見込みを比較しやすくするため、今年度予想値を新会計基準適用前の予想値に置き換えた比較表をご参考までに、下記にお示し致します。

【2022年3月期の業績予想(新会計基準適用前)と前年度実績との比較表】

	2021年3月期 実 績	2022年3月期 予 想		増減率
		新会計基準適用	新会計基準適用前	
売上高	百万円 4,748	百万円 4,630	百万円 5,800	% 22.2
営業損益	△261	40	40	—
経常損益	△140	55	55	—
当期純損益	△123	45	45	—

※上記業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上